

## 時の流れに身をまかせ

もしも あなたと逢<sup>あ</sup>えずにいたら  
わたしは何<sup>なに</sup>を してたでしょうか  
平凡<sup>へいぼん</sup>だけど 誰<sup>だれ</sup>かを愛<sup>あい</sup>し  
普通<sup>ふつう</sup>の暮<sup>くら</sup>し してたでしょうか

とき なが み  
時の流れに 身をまかせ  
あなたの色<sup>いろ</sup>に 染<sup>そ</sup>められ  
一<sup>いちど</sup>度の人生<sup>じんせい</sup>それさえ 捨<sup>す</sup>てることもかまわない  
だから お願<sup>ねが</sup>い そばに置<sup>お</sup>いてね  
いまは あなたしか 愛<sup>あい</sup>せない

もしも あなたに嫌<sup>きら</sup>われたなら  
あした 明日<sup>あした</sup>という日<sup>ひ</sup> 失<sup>なく</sup>してしまうわ  
やくそく  
約束<sup>やくそく</sup>なんか いらないけれど  
おも 想<sup>おも</sup>い出<sup>で</sup>だけじゃ 生<sup>い</sup>きてゆけない

とき なが み  
時の流れに 身をまかせ  
あなたの胸<sup>むね</sup>に より添<sup>そ</sup>い  
きれい  
綺麗<sup>きれい</sup>になれたそれだけで いのちさえもいらないわ  
だから お願<sup>ねが</sup>い そばに置<sup>お</sup>いてね  
いまは あなたしか 見<sup>み</sup>えないの

とき なが み  
時の流れに 身をまかせ  
あなたの色<sup>いろ</sup>に 染<sup>そ</sup>められ  
一<sup>いちど</sup>度の人生<sup>じんせい</sup>それさえ 捨<sup>す</sup>てることもかまわない  
だから お願<sup>ねが</sup>い そばに置<sup>お</sup>いてね  
いまは あなたしか 愛<sup>あい</sup>せない